



スポーツ救急

VRを使用した

バーチャルリアリティ

救命蘇生講習会



【講師】保健医療学部 准教授 鈴木健介氏

※13歳未満への目の影響が心配されるため、VR使用ができません。別プログラムで対応致します。

【日本体育大学からのメッセージ】

本学では、救急医療学科での救急救命士教育として、VR実習を取り入れています。これは世界的にも先駆的な取り組みです。この講座では本学が作成したVR動画で、実際に救急現場や救急救命士の手元、救急車両内などをリアルに体験できます。また、2020年10月に心肺蘇生法ガイドラインが変更となりました。最新情報を提供し、最先端のトレーニング機材を用いて実技中心に行います。学生インストラクターも丁寧に教えます。市民による心肺蘇生の重要性が強調されている今、ぜひご参加ください。



地域で学んで、身近な大切な人を守る！最新情報の提供。

講義：

- 心肺停止の瞬間
- なぜ胸骨圧迫を行うのか？
- 心室細動と除細動
- 119番通報とは？

実習：

- 周囲の安全確認
- 呼吸の確認
- AED
- シミュレーション
- 感染防御
- 胸骨圧迫
- 人工呼吸

【開催日】10月2日(土)

【時間】10:00~11:30

【場所】横浜市鴨志田地域ケアプラザ 多目的ホール

【参加費】500円(資料・教材費含む)

【持ち物】筆記用具、動きやすい服装、上履きと外履き入れ、マスク着用、水分補給用の飲料水、ハンドタオル

【定員】16名(先着順)

【対象】小学生4年生以上(親子参加可)

【申込み】電話または窓口

【連絡先】青葉区鴨志田町547-3 ※駐車場はございません

↑MAPコード



TEL: 045 (961) 6911 (地域活動交流まで)